

3商工会議所（新潟・新津・亀田）合同で新潟市の政策に対する要望書を提出

10月11日、当所と新津、亀田の3商工会議所は合同で、篠田昭新潟市長及び高橋三義新潟市議会議長に対し、「平成二十九年度新潟市の政策に対する要望書」を提出しました。

今回は、「地域中小企業・小規模事業者の活性化・生産性向上に向けた支援策の充実・強化」と「まちづくりの推進」、「政令指定都市・新潟の拠点性の向上に向けた積極的対応」を3本柱として要望しました。（重点要望は以下の通り）。

1. 地域中小企業・小規模事業者の活性化・生産性向上に向けた支援策の充実・強化

中小企業・小規模事業者は新たな産業を生み出し、雇用を確保・拡大し、市民所得の向上をもたらすなど、地域経済の活性化に極めて重要な役割を担っていることから、経営基盤の強化、健全な発展を支援するため、以下の点について対応されるよう要望いたします。

- (1)創業に対する支援
- (2)地域中小企業への支援策の強化と市独自の中小企業対策予算の拡充
- (3)中小企業の資金調達の円滑化に向けた金融支援
- (4)ICT活用による地方創生への取り組み支援
- (5)中小企業のIT化、IoT・ロボット導入における環境整備
- (6)経営革新や新分野進出に取り組む中小企業に対する支援
- (7)地域の雇用創出に向け積極的に取り組む企業に対する新たな支援
- (8)女性の活躍促進に向けた支援制度の検討
- (9)国家戦略特区の効果を活かした地域の新しい価値の創出
- (10)地域経済分析システム（RESAS：リーサス）を活用した分析および活用促進

2. まちづくりの推進

（主に中心市街地活性化関係）

新潟市の“顔”となる中心市街地におけるまちづくりの推進に向け、以下の点について対応されるよう要望いたします。

- (1)NEXT21への行政機能の移転に引き続き、古町通7番町地区市街地再開発ビルへのスピード感を持った行政機能の移転と西堀ローサ等を含めた一体的な事業の推進
- (2)中心市街地の居住人口および就労人口増加に向けた支援
- (3)ICTを活用したまちづくりの推進
- (4)都心機能を高める新交通システム整備計画の早

期実現

- (5)古町花街を活かした観光文化拠点施設等の整備推進と地域文化や産業観光等に関する取り組み強化
- (6)花街文化・伝統芸能技能承継と広報活動に対する支援拡充
- (7)「鉄道の街にいつ」復活を目指した諸活動への支援

3. 政令指定都市・新潟の拠点性向上に向けた積極的対応

新潟市のさらなる拠点性向上に向け、以下の点について対応されるよう要望いたします。

- (1)新潟港の活性化
 - (2)新潟空港の活性化
 - (3)新潟駅の整備促進および新幹線車両の改善
 - (4)新潟駅—新潟空港間のアクセス強化
 - (5)交流人口の増加等に向けた観光振興・シティプロモーション事業の推進
 - (6)インバウンド（訪日外国人）誘致・対応策の強化
 - (7)産学官金連携の推進
 - (8)災害に強い安心・安全な都市づくりの推進
- ※要望書の全文はHPをご覧ください。



篠田市長（中央左）に要望を提出する
当所福田会頭（中央右）

★★★今月のテーマ《 高齢者の雇用について 》★★★

平成 29 年 1 月より雇用保険の改正があり、65 歳以上の方も雇用保険の対象となります。

今年度の『雇用保険法の改正』については、5 月号でもお伝え致しましたが、施行日が近づいてきましたので、もう一度、このテーマでお送り致します。今月号は、高齢者雇用に関する点に絞ってお伝え致します。

改正の背景には、65 才以上の方の雇用状況等の変化があります。（厚生労働省調査）

①65 才以上の雇用者数（役員除く）平成 4 年→153 万人、平成 26 年→320 万人

②65 以上の新規求職申込件数 平成 2 年→84,204 件、平成 26 年→431,023 件

③65 才以上の方の就職件数 平成 2 年→9,011 件、平成 26 年→74,746 件

さて、話題は変わりますが、米国の大統領選挙は、トランプ氏が当選となりました。現在 70 歳であり、歴代大統領就任時では最高齢とのことです。

・雇用保険法改正と新設の助成金について

1.雇用保険の適用対象の拡大

①現在、65 才以上の方を新たに雇用する場合は、雇用保険の被保険者とはなりません。しかし、平成 29 年 1 月 1 日以降、週 20 時間以上かつ 31 日以上雇用の見込みがある人は、雇用保険への加入義務対象者となります。

②ただし、65 才以上の方の雇用保険料は平成 32 年 3 月までは免除されます。

2.雇用保険料免除措置の廃止

①現在、毎年 4 月 1 日時点で満 64 才以上の労働者については、雇用保険料が免除されています。この免除制度が廃止され、新たに雇用保険料が徴収されることとなります。

②なお、この場合の雇用保険料の徴収は、平成 32 年 4 月から開始となります。

3.『65 歳超雇用推進助成金』の創設

平成 28 年 10 月 19 日より対象になる助成金が創設されました。大きく 4 つの制度を定めた場合が支給対象となります。

①65 歳への定年年齢の引上げ→100 万円

②66 歳以上の年齢への定年引上げまたは定年の定め廃止→120 万円

③希望者全員を 66 歳から 69 歳までの年齢まで雇用する継続雇用制度の導入→60 万円

④希望者全員を 70 歳以上の年齢まで雇用する継続雇用制度の導入→80 万円

上記のいずれにも共通する要件として、助成金支給日の前日において、1 年以上継続雇用されている 60 歳以上の雇用保険被保険者が 1 人以上いることが必要です。

高齢者雇用安定法では、65 歳までの雇用確保が義務づけられています。もし、会社の制度が法律を上回る内容が可能であれば、助成金の活用をご検討いただきたいと思います。

※雇用関係助成金には、他にも『高年齢者雇用安定助成金』や『特定求職者雇用開発助成金』もあります。頁数の関係でご案内できませんが、内容を厚生労働省のホームページ等でご確認いただければ幸いです。

（実際に助成金の対象になるかどうかは、様々な条件をクリアする必要があります。また、過去に定年引上げ等の助成金を受給済みの場合は対象になりませんので、ご注意願います。）

・実務上の影響は、どんなことがありますか？

実務上の影響については、4つを挙げたいと思います。

- I. 現在、65歳になってから新たに雇用した人は、雇用保険の対象外です。しかし、その従業員を継続して、平成29年1月以降も雇用している場合は、雇用保険の資格取得届を、ハローワークに提出する必要があります。（ただし、雇用保険料は、平成32年3月までは徴収されません。）
- II. 平成29年1月以降、新たに雇用した満65才以上の人が雇用保険の対象になるということは、退職者本人の希望に関わらず、離職票を発行することになります。雇用保険の資格喪失のみで、手続きは終了しません。（新たに失業手当等を受給できる対象者が増えることになります。）
- III. 平成32年4月以降、満64才以上の従業員は雇用保険料が免除にはなりません。毎月の賃金から雇用保険料の控除が必要になります。給与計算ソフトの設定を確認する必要があります。
- IV. 平成32年度以降の労働保険年度更新は、満64才以上の雇用保険の免除措置が無くなります。雇用保険料の増加が予想されますが、高年齢労働者を一定の割合で雇用した場合は、助成措置が設けられる可能性もあります。

厚生労働省は、『生涯現役社会の実現に向けた雇用・就業環境の整備に関する検討会』の報告書を発表しています。（平成27年6月5日発表）今後、この報告書の方向性を踏まえ、『生涯現役社会の実現』に向けた具体的な取り組みが検討されるようです。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞き下さい！新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp> ☆



坂本 光司/さかもと・こうじ

1947年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年4月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長および同イノベーション・マネジメント研究科兼任教授。ほかに、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・産業論。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

「家族や友人に誇れる会社づくりで変わった『メルテック』」

栃木県小山市の郊外にメルテック株式会社という中小企業がある。主事業は焼却灰の溶融リサイクル事業で、人工骨材やメタルの再生販売などを手掛けている。現在、社員数は42人、売上高は約18億円である。業績もすこぶる順調で、わが国の中小企業の約70%が赤字経営に悩まされている中、同社の直近の売上高経常利益率はなんと15%超である。

同社の前社長で、現在は顧問である山内利秋氏から熱いメールをいただき、先般、社会人大学院生数人と一緒に同社を訪問してきた。同社に到着しまず驚いたことは、焼却灰の処理工場とは思えないほど、敷地全体に5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）が行き届いた美しい工場であったことだ。また駐車場から本社事務所の玄関までの通路の両サイドには、美しい花が咲き誇った花壇が多数設置されていた。

より驚かされたのは、玄関に入ったときで、ごみ一つ落ちていない5Sの行き届いた事務所であることはもとより、私たち全員の名前が記された手書きのウエルカムボードがあったことだ。私たちが玄関に入るや、事務所スタッフ全員が立ち上がり、ニコニコ顔で私たちを迎えてくれたのである。筆者のこれまでの7500社以上への企業訪問研究の結果からあえて言えば、「『いい会社』はに入った瞬間、空

気で分かる」「社員の顔つき・目つきはうそをつかない……」であり、同社は詳細を聞かなくても『いい会社』であった。

それから2階の会議室で、有瀬豊彦社長や山内顧問をはじめ、管理職の方々から興味ある話を聞かせていただいた。それは同社が8年前まではほぼ毎年赤字、もしくは1%以下程度の利益率の会社であった。敷地内も現在とは真逆の5K（危険・汚い・きつい・暗い・臭い）状態。職場内もアットホームとは程遠く、ギスギス感が漂う、まさにブラック企業であったというのだ。

こうした状況であったこともあり、前株主は見切りをつけ、現株主に事業を売却したのである。そして、現株主企業から再建社長として派遣されたのが、現顧問の山内氏であった。山内氏は、社長に就任するや、「家族や友人に誇れる会社づくり」を基本方針に掲げ、そのために、まずは「社員とその家族を最重視した経営の実践」と「美しい6S（5S+習慣）職場づくり経営の実践」を率先して進めていく。その詳細をここで述べる紙面的余裕はないが、その結果を言えば、それ以来、増収増益を続ける企業に変身したのである。こうした現実を見ると、企業の盛衰は全て経営者の考え方・進め方次第といえる。



万代くんとつばさくんの
「ロダン・タイムズ」
税理士：八百板 誠

日本の旬に行く ロダン君旅
BS TBSの旅番組を見ているですか？
今でないと 今の方が の旅先は



旬な旅 編

【その1】 BS TBS 日本の旬に行く 路線バスの旅

旅行先の資料収集番組として、「**路線バスの旅**」(毎週火曜日20時放送)を、録画して見ております。この番組は「旬」にこだわった旅をしています。旅人は毎週変わりますが、温泉俳優(原田龍二さん)の時間が一番好きです。
「旬」といっても、食べ物以外のときもあります。

今月は、ロダン君的に **11月の「旬な旅先」** をご紹介します。

【その2】 冬の金沢おでんのチャンピオン カニ面を喰らう!

カニ面とは、香箱ガニ(雌かに)を~~丸~~だねにしたときの名称です。11月が旬で、12月に入ると「もう終わりました」と言われても仕方のない食べ物です。以前、「秘密のケンミンSHOW」で12月に放映されましたが、食べられなかった方がほとんど。(料金は、1杯1500円近い)

おでん屋さんですから、客席も限られますので、予約ができるか、又は開店前に並んで食べましょう。

ロダン君は香林坊付近のおでん店「**高砂**」、「**菊一**」を第一候補に。第二候補は「**赤玉本店**」。最終兵器は「**大関**」(ここは冷凍のカニ面)ですね。

【その3】 夕方までの過ごし方 お昼と、温泉などを紹介。

(高岡方面なら)

カレーうどんの吉宗

→ 凧温泉 又は アウトレットパーク北陸小矢部

(金沢森本1. C方面なら)

お昼は3件から、悩んで選んでください。

- ① **五箇山農園食堂**(予約がベスト)(家族向け、幼児・年配者も多い)
- ② **第7ギョーザの店**(超行列店)(食べ終わるまで1時間半はかかります)
- ③ **手打蕎麦つくだ**(森本駅近く)(だったん蕎麦がお勧めです)

10月27日放送のケンミンSHOWで紹介された「ハントンライス」を知りませんでした。

ハンガリーの「ハン」と、マグロのハンガリー語「トン」から命名。グリルオーツカが発祥店です。

【その4】 食べ物以外の「旬」な旅先。

NHKの連ドラと大河ドラマの放映中は、ゆかりの地が大ブーム。これも「旬」といえますね。今回の旬は、「真田丸」で旬な施設を2選。

まずは、上田城にある「**信州上田真田丸大河ドラマ館**」(平成29年1月15日までの限定開催)「**2016新潟・北信濃・会津フリーパス**」を使い高速代を節約します。

例えば、**土曜日に金沢にてカニ面を食べ、翌日は上田へ**。この場合、フリー料金6400円以外は、糸魚川～金沢森本1. C間と更埴～上田菅平1. C間の高速料金です。

【その5】 こんな時でないと、まず行かない所。

次なる旬な場所は、「**九度山真田ミュージアム**」(平成29年2月28日まで)真田親子が、敗戦にて蟄居を命じられたところです。

ドラマでは、幸村の村は、九度山村から命名とされていましたが、現在は九度山町です。

もし・・・なら、真田幸町だったかもしれませんね。

さて、では何県にあるのでしょうか？

・・・答えは和歌山県。

和歌山市の名湯「**花山温泉**」から、1時間半くらい。このミュージアムに入ると、まず驚くのは、「**真田丸の文字**」。少しヒビが入っていますが、土壁を削った現物があります。また、テレビのバックの「**六文銭**」もあります。

ミュージアムの近くには、テレビでは紹介されなかった「**真田の抜け穴伝説**」にもお立ちよりください。

帰りは、車で8時間かかります。

やっぱり遠いかな？

業況D Iは、一進一退。先行きは持ち直しを見込むも、慎重な姿勢崩れず

日本商工会議所が31日に発表した10月の商工会議所LOBO（早期景気観測）調査結果によると、10月の全産業合計の業況D Iは、▲25.5と、前月から+2.3ポイントの改善。住宅など民間工事や公共工事が持ち直したほか、自動車や電子部品の関連業種で堅調な動きを指摘する声があった。他方、個人消費の低迷が続くなか、人手不足や最低賃金改定による人件費の上昇、9月の天候不順を背景とした農水産物の価格高騰が、小売業、飲食業の業況感を悪化させるなど、中小企業のマインドは依然として鈍く、一進一退の動きとなっている。

先行きについては、先行き見通しD Iが▲22.6（今月比+2.9ポイント）と改善を見込むものの、「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。住宅投資や公共工事の増加、年末年始の商戦を契機とする消費拡大への期待感がうかがえる。一方、消費の一段の悪化、円高や海外経済減速の長期化を懸念する声は多く、人手不足や人件費の上昇などの課題を抱える中小企業においては、先行きへの慎重な姿勢が続く。

詳細は、日商ホームページ（<http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html>）を参照。

ドゥテルテ大統領歓迎昼食会

人材開発強化が必要



ドゥテルテ大統領（中央）と
上野副会頭（右）ら主催団体代表

日本商工会議所は10月26日、フィリピン共和国のロドリゴ・ドゥテルテ大統領の来日に合わせ、日比経済委員会などと共催で歓迎昼食会を都内で開催した。会合には両国の政財界から、約280人が出席。日商からは、上野孝副会頭（横浜・会頭）が参加した。ドゥテルテ大統領は、「若者に正しい技能やノウハウを身に付けさせるための人材開発の取り組みの強化が必要」と述べた。

海外展開事例集

「ヒラケ、セカイ」発行

経営者の「生の声」紹介



<http://www.jcci.or.jp/news/2016/1020103000.html>
からダウンロード可能

日本商工会議所はこのほど、東京商工会議所と共同で中小企業の海外展開を支援するため、全国の中小企業10社の海外展開の取り組みを紹介した事例集「ヒラケ、セカイ」を発行した。同事例集では、経営者の「生の声」で、その企業独自のトピックスや海外展開に踏み切ったきっかけ、そして、これから海外展開を検討する企業経営者へのアドバイスやメッセージを紹介している。



「パワーアップ5000」運動

ご紹介下さい！おひとり社

<http://www.niigata-cci.net/nyukai/>



全国に515ある商工会議所は、125万会員のネットワークを活かし、それぞれの地域において経済社会の発展のため、様々な事業を実施しております。経営全般の相談にお応えすることはもちろん、会員限定の「無担保・無保証人融資制度」「無担保第三者保証人不要の特別保証制度」「メンバーズローン」などの有利な融資制度が利用できます。お取引先、関連会社などでまだご入会いただいていない事業所がございましたら、是非、ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

新入会員をご紹介いただいた会員の皆様には、ご紹介いただいた事業所が加入した場合、年度を通算して

- ① 紹介件数1件から4件までは、1件につき1,000円、
紹介件数4件を超える分は、1件につき2,000円の新潟市共通商品券を進呈いたします！
- ② 紹介件数上位5社（複数会員紹介事業所に限る）に会頭感謝状を贈呈します。